

青柳小学校 6年 算数「円の面積」

授業のねらい

○円を含む複合図形の面積の求め方を考え、図や式を用いて簡潔に説明することができる。

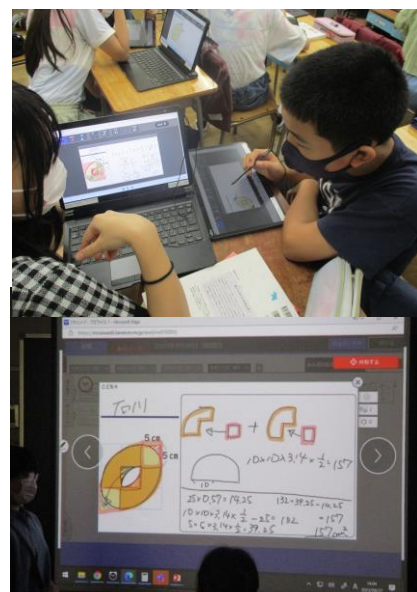
タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

【タブレット端末活用の工夫】

- 複合図形の求積方法をムーブノートのカードに記入し、広場に提出する。
ノートで取り組んだ児童は、写真で記録・貼付し、提出する。
- タブレット端末を持って少人数グループを形成し、求積方法を直接書き込みながら、友達に説明する。
- 学習の振り返りもムーブノートのカードに記入し、提出する。

【教育データ活用の工夫】

- 友達の考えを自由に確認できるように、個々の考えを広場で共有する。
- 電子黒板やプロジェクターを活用し、求積方法の説明を学級全体に行う。
- 多様な考えとより簡潔な方法を視覚的に確認できるように、広場にあるカードを移動させ、同じ方法でまとめる。
- 振り返りも共有し、より最適な求積方法について考えられるようにする。



児童の様子

- 何度も書き直し、分かりやすく説明をしようとする意欲が見られた。
- タブレット端末上に直接書き込みながら説明をすることで、説明をする児童も受ける児童も思考の整理につながった。
- 友達の求積方法に関心を持ち、より簡潔な解法のよさについて考えていた。

成果

- 自分の考えを表現しようという意欲を高めることができた。
- 何度もやり直ししながら説明ができることで、学習の理解が深まった。
- 記録に残すことで、児童の思考の丁寧な見取りにつながった。

課題

- タブレット端末の画面よりも従来の問題提示の方が題意を正確に捉えやすいと感じている児童もいた。
- タブレット端末操作の技能に差があり、想定時間を超えてしまう児童がいた。引き続き、タブレット端末を活用した授業を継続していく必要がある。